

ダメ
共謀罪法案



兵庫県弁護士会
イメージキャラクター
ヒマリオン
Since2001

政府は、2003年から2005年にかけて3回に渡り国会に提出しながらも廃案となったいわゆる「共謀罪」法案に関し、今般、これまでの「共謀罪」規定を「テロ等組織犯罪準備罪」規定へと改め、国会への提出を検討している旨が報じられています。

政府が新たに提出する予定とされる法案についても、「共謀罪」法案と同様の危険があるため、同法案に反対しています。

多くの方にいわゆる「共謀罪」法案について知っていただき、考える機会となるよう、一緒に声をあげませんか。

みなさまのご参加をお待ちしております。

いわゆる共謀罪法案に 反対する街頭パレード

開催します!

2017年(平成29年)

2.26日

14:00~ **雨天決行**

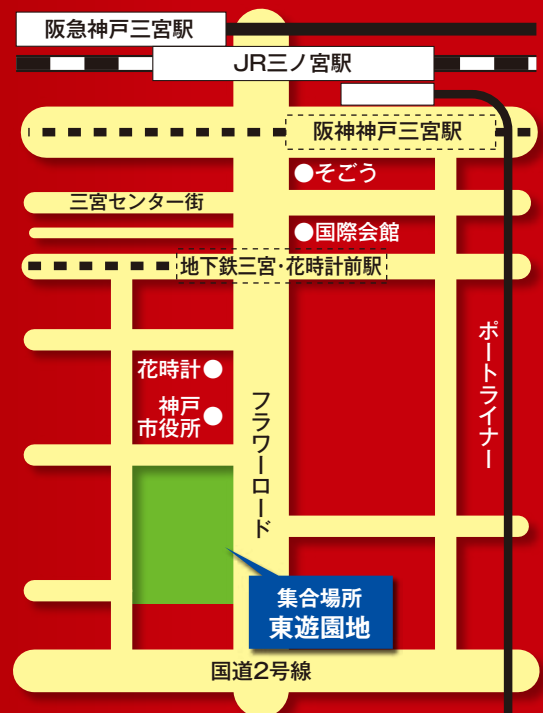
集合:東遊園地

コース:東遊園地~三宮センター街

※どなたでも自由にご参加いただけます。

※自由な服装でお越しください。

※アピールパレードの趣旨に合致する幟、横断幕、ボード等の持ちは自由です。ただ、パレードの趣旨を逸脱する政治的主張や政党名の表示はご遠慮ください。



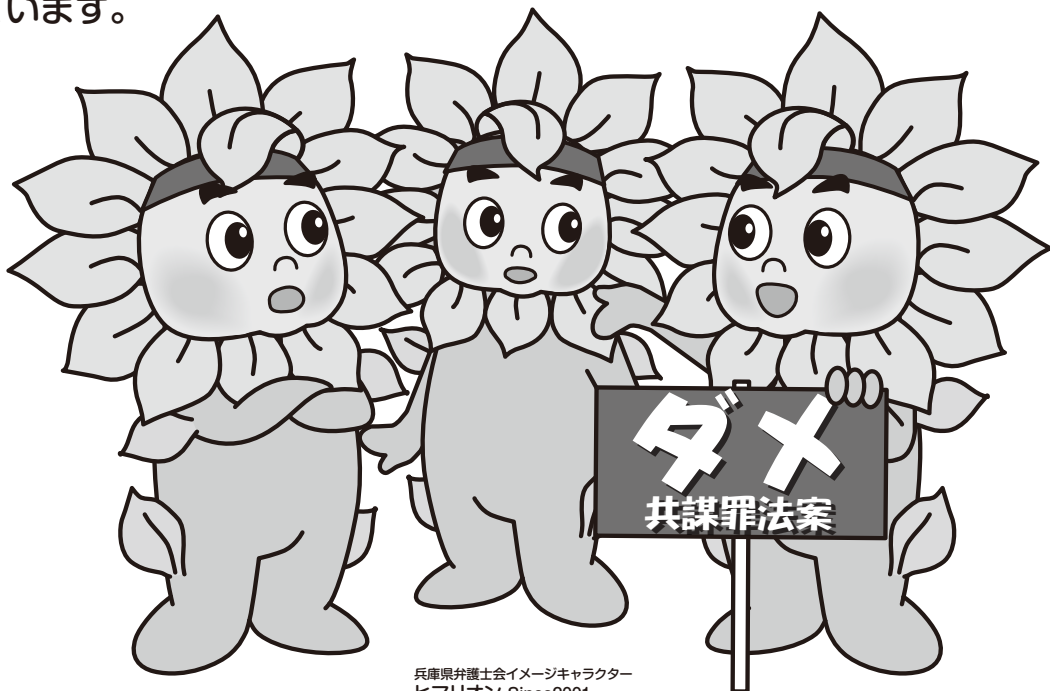
主催:兵庫県弁護士会 共催:日本弁護士連合会(予定)・近畿弁護士会連合会(予定)

お問い合わせ先: ☎078-341-7061

「共謀罪」は私たちを 監視します。

いわゆる共謀罪法案は私たちの生活に無関係ではありません
私たちは「共謀罪」法案に反対です

- 「テロ等組織犯罪準備罪」と名前が変わっても、「共謀罪」と同様の危険があります。
- 知人との会話だけではなく、「目配せ」だけでも「共謀」になるといわれております。「共謀罪」の捜査で、通信・会話傍受、監視カメラが用いられることで、私たちの日常の会話や通信が監視され、「表現の自由」が制約された監視社会となる危険があります。
- 「表現の自由」が制約された監視社会では、反対の声を上げること自体が制約されてしまいます。私たちは、「共謀罪」が成立してから反対の声を上げるのでは遅すぎると考えています。



兵庫県弁護士会イメージキャラクター
ヒマリオン Since2001